



平成29年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ホクリヨウ
 コード番号 1384 URL <http://www.hokuryo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 米山 大介
 (氏名) 進藤 正紀

TEL 011-812-1131

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第1四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第1四半期	3,811	△8.0	329	△48.8	351	△46.6	228	△48.1
28年8月期第1四半期	4,143	7.7	642	92.4	657	89.1	439	81.3

(注) 包括利益 29年8月期第1四半期 256百万円 (△43.2%) 28年8月期第1四半期 451百万円 (65.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第1四半期	26.96	—
28年8月期第1四半期	58.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第1四半期	13,597	7,124	52.4
28年8月期	13,019	6,986	53.7

(参考) 自己資本 29年8月期第1四半期 7,124百万円 28年8月期 6,986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年8月期	— 円 銭	0.00 円 銭	— 円 銭	14.00 円 銭	14.00 円 銭
29年8月期	—				
29年8月期(予想)		0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,488	△6.4	519	△47.6	555	△46.1	354	△50.1	41.96
通期	15,464	△1.4	1,167	△22.0	1,227	△21.0	791	△19.2	93.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期1Q	8,459,000 株	28年8月期	8,459,000 株
② 期末自己株式数	29年8月期1Q	— 株	28年8月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期1Q	8,459,000 株	28年8月期1Q	7,459,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策の継続を背景に景気は穏やかな回復を続けております。しかしながら一方で、英国のEU離脱問題や中国をはじめとする新興国の成長鈍化、加えて大統領選挙後の米国の政策動向に対する懸念等、景気の先行きは更に不透明な状況となっております。

鶏卵業界におきましては、春頃から鶏卵相場が過去2年間の高卵価と比べ落ち着いた値動きとなっており、当第1四半期連結累計期間（平成28年9月1日～平成28年11月30日）における鶏卵相場の北海道Mサイズ平均は1キロ201円00銭（前年同期比40円96銭安）、東京Mサイズ平均は1キロ211円35銭（同38円30銭安）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は3,811,816千円（前年同期比8.0%減）、営業利益は329,382千円（同48.8%減）、経常利益は351,152千円（同46.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は228,067千円（同48.1%減）となりました。但し、今期の予算に対しては順調に推移しており、第2四半期累計予算に対する営業利益の進捗率は63%となっております。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

①鶏卵事業

当セグメントにおきましては、鶏卵相場が過去2年間の高卵価と比べ落ち着いた値動きとなってきたことから、売上金額は3,281,391千円（前年同期比9.1%減）となりました。

営業利益は、円高による飼料価格の低下はあったものの、減収による影響で428,585千円（同41.5%減）となりました。

②食品事業

当セグメントにおきましては、平成28年夏に北海道を襲った台風被害により道東・上川地方を中心にホテル等の観光事業が影響を受けたことから売上金額は530,296千円（同0.6%減）となりました。

営業利益は、適正な利益確保に注力したことにより17,205千円（同9.2%増）となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、売上金額は129千円（同49.1%減）、営業利益は8千円（同83.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べて577,270千円増加し13,597,239千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べて152,628千円減少し4,593,064千円となりました。これは、主として法人税等の納付により現金及び預金が212,863千円減少したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて729,899千円増加し9,004,175千円となりました。これは、主として有形固定資産の取得により建物及び構築物が719,958千円、機械装置及び運搬具が88,967千円増加したこと等によるものです。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べて439,115千円増加し6,472,674千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べて458,106千円増加し3,943,742千円となりました。これは、主として借入による短期借入金500,000千円増加したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて18,991千円減少し2,528,932千円となりました。これは、主として借入返済による長期借入金10,095千円減少したこと等によるものです。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べて138,155千円増加し7,124,565千円となりました。

これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益228,067千円の計上等により利益剰余金が109,641千円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

12月以降の鶏卵相場は予算比順調に推移しており、1月からの飼料価格の値上げも予算に織り込み済みであります。現時点におきましては、平成28年10月14日の「平成28年8月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,949,521	2,736,658
受取手形及び売掛金	1,299,868	1,377,203
商品及び製品	133,065	127,493
仕掛品	14,966	7,636
原材料及び貯蔵品	111,630	114,613
その他	238,611	231,523
貸倒引当金	△1,971	△2,066
流動資産合計	4,745,693	4,593,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,712,651	5,432,609
機械装置及び運搬具（純額）	1,192,985	1,281,953
土地	1,197,891	1,197,208
その他（純額）	528,370	430,001
有形固定資産合計	7,631,898	8,341,772
無形固定資産	66,195	61,189
投資その他の資産		
投資有価証券	408,683	450,825
その他	168,686	151,687
貸倒引当金	△1,188	△1,300
投資その他の資産合計	576,181	601,212
固定資産合計	8,274,275	9,004,175
資産合計	13,019,968	13,597,239
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,191,836	1,115,085
電子記録債務	177,187	141,973
短期借入金	130,000	630,000
1年内返済予定の長期借入金	347,082	367,074
未払法人税等	336,641	133,605
賞与引当金	130,000	144,150
役員賞与引当金	36,500	—
その他	1,136,387	1,411,854
流動負債合計	3,485,635	3,943,742
固定負債		
長期借入金	2,231,942	2,221,847
退職給付に係る負債	130,168	133,231
役員退職慰労引当金	75,800	70,373
その他	110,012	103,480
固定負債合計	2,547,923	2,528,932
負債合計	6,033,559	6,472,674

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,055,000	1,055,000
資本剰余金	754,215	754,215
利益剰余金	5,102,587	5,212,229
株主資本合計	6,911,802	7,021,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,607	103,120
その他の包括利益累計額合計	74,607	103,120
純資産合計	6,986,409	7,124,565
負債純資産合計	13,019,968	13,597,239

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
売上高	4,143,655	3,811,816
売上原価	2,978,849	2,965,300
売上総利益	1,164,806	846,515
販売費及び一般管理費	522,070	517,133
営業利益	642,736	329,382
営業外収益		
受取利息	33	0
受取配当金	542	1,703
仕入割引	5,282	4,846
受取賃貸料	11,211	11,001
その他	6,373	10,452
営業外収益合計	23,443	28,003
営業外費用		
支払利息	3,763	1,986
賃貸費用	4,463	4,244
その他	2	2
営業外費用合計	8,228	6,233
経常利益	657,950	351,152
特別利益		
固定資産売却益	—	1,336
特別利益合計	—	1,336
特別損失		
固定資産除却損	25,601	39
特別損失合計	25,601	39
税金等調整前四半期純利益	632,349	352,449
法人税、住民税及び事業税	192,862	124,381
法人税等合計	192,862	124,381
四半期純利益	439,486	228,067
親会社株主に帰属する四半期純利益	439,486	228,067

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	439,486	228,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,005	28,513
その他の包括利益合計	12,005	28,513
四半期包括利益	451,491	256,581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	451,491	256,581

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成27年9月1日至平成27年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	鶏卵事業	食品事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	3,610,119	533,282	4,143,402	253	4,143,655
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,610,119	533,282	4,143,402	253	4,143,655
セグメント利益	732,700	15,751	748,451	53	748,504

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飼料及び包装資材の販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	748,451
「その他」の区分の利益	53
全社費用（注）	△105,768
四半期連結損益計算書の営業利益	642,736

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成28年9月1日至平成28年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	鶏卵事業	食品事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	3,281,391	530,296	3,811,687	129	3,811,816
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,281,391	530,296	3,811,687	129	3,811,816
セグメント利益	428,585	17,205	445,790	8	445,799

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飼料及び包装資材の販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	445,790
「その他」の区分の利益	8
全社費用（注）	△116,417
四半期連結損益計算書の営業利益	329,382

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。